

発行所
石川県保険医協会
 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
 太陽生命金沢ビル8階
 ☎(076)222-5373番 FAX(076)231-5156番
 URL <http://ishikawahokeni.jp/>
 E-mail ; ishikawa-hok@doc-net.or.jp
 発行人 三宅 靖
 印刷所 ソノタ印刷株式会社
 購読料 1年間 5,000円(千共)
 (*本紙の購読料は会費に含まれます)



📖 主な記事 📖

- 3面 小児科医からの発信
- 4面 医療・福祉のエキスパート訪問
- 5面 紙上よろず勉強会
- 7面 複眼的に思索する読書教室

今月の会員数 / 1,032人(医科719人・歯科313人)



13人が参加し開催された(12月12日・地場産業振興センター)

第52回なんでも学術! なんでも回答? よろず勉強会

ネット・スマホ依存症

なぜネットゲームにハマるのか

副会長 小川 滋彦 (金沢市・内科)

12月12日(木)に第52回よろず勉強会が井沢朗氏(井沢内科医院院長)による「ネット・スマホ依存症」子ども・保護者・学校への伝え方」と題して開催されました。スマホ・ネットゲームが子どもたちの脳の発達に悪影響を及ぼすのではないかと、政府がクール・ジャパンの代名詞であるネットやスマホは規制すべきではない、と言い切ったこの問題は、アヘン戦争の悪夢をこの国で再現するのではないか、と戦慄が走りました。井沢氏は、校医



講師の井沢朗先生

講演の核心は、私も「高齢医」にも分かりやすく、なぜ子どもたちがネットゲームにはまり、抜けられなくなるのか、その「魅力」を井沢先生オリジナルの「桃太郎ゲーム」を例にして解説してくださいました。現実社会では自身の存在意義を感じることが難しくても、ネットゲームの世界ではいわゆる「有料ガチャ」という課金システムで勝負に強いアイテムを手に入れば誰でも尊敬されたり、見ず知らずのゲーム相手と親友になって、仮想世界では簡単に自己実現できてしまう。だから、現実世界に戻りたくないという子どもたち。そして、正体不明の悪意ある大人たちに現実社会で連れ去られてしまう子どもたち。アヘンや

を務める中学校で求められる講義される中で、タバコやアルコール以上に子ども医師・歯科医師が早急に対応すべき深刻な依存症であることを発信しようと今回の企画となりました。

薬物やタバコは、多くは大人になってからの依存症かもしれませんが、スマホ・ゲーム依存は今まさに小学生・中学生の脳をリアルタイムで蝕んでいることに気付かなくてはならない。そういった危機感を抱かせてくれる講演会でした。

緊の問題と捉え、来る3月8日(日)第46回定期総会記念講演として、最近注目の樋口進氏(久里浜医療センター院長)をお呼びして「ネット・ゲーム依存・実態と診断、そして治療・対策」と題してご講演いただきます。ぜひご参加ください。

第46回定期総会

- ◆とき 2020年3月8日(日)
- ◆ところ ホテル金沢 (金沢市堀川新町1-1)

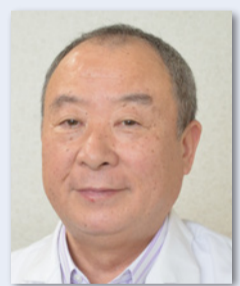
第1部 記念講演
 ◆午後1時~午後3時
 ◆2階・ダイヤモンド

・テーマ/ **ネット・ゲーム依存**
 ~実態と診断、そして治療・対策

・講師/ **樋口進氏**
 (久里浜医療センター院長)

・対象/ どなたでも(参加費無料)

※詳細は同封の案内チラシをご覧ください。



第2部 総会議事(予定)
 ◆午後3時15分~午後4時15分 ◆4階・風月

- ・2019年度活動報告及び2020年度活動方針案
- ・2019年度決算報告及び2020年度予算案
- ・総会アピール ・特別功労者の表彰

医療・介護の負担増が計画されています!

75歳以上の窓口負担 原則1割から2割に

花粉症治療薬、湿布、漢方薬などを保険から外す

負担増は署名で止められます! 署名にご協力をお願いします!

署名で実現してきたこと

- 湿布薬の保険外しをストップ
- 歯科医療の保険のきく範囲を一部拡大

会員の皆さまには、本号に署名用紙とリーフレット「どうなる? どうする? これからの医療・介護」を同封しました。窓口で置く、患者さんへ渡すなどのご協力をお願いいたします。なお、追加注文は無料に対応いたします。

話とは普通ではない。話は全く変わってしまうが、カジノのカードゲームでブラックジャックというのがある。ご存知の方も多いだろうが、これは自分の手札が21に近いほど強いというルールである。18、19、20と強くなり21が最強である。ところが自分の手札が22になってしまうと、その場で負けになって掛け金を失ってしまう。先日、その大統領の国でこのゲームをしながらふと考えてしまった。人類も18、19、20そして21世紀と繁栄し続けてきた。しかし22世紀になった途端に...このカードゲームの結末と同じになるのではないかと。杞憂になっていると願っている。

医心凡語

こんなに雪のない冬はまず記憶にない。通勤がとてスムーズで、往診や訪問診療もあまり苦にならない。このところ、数十年前に一度というような自然災害が立て続けに起き、少なくともこの文章を書いている段階ではオーストラリアの山火事はまだ収束していない。やっぱり地球が少しずつつおかしくなってきたのではないかと不安になる。どこかの国の大統領は地球温暖化などでつちあげだとのたまっているが、わずか10年程度の間でこれほど気候が変化するなどという話は普通ではない。

大平政樹前会長が急逝

謹んでご冥福をお祈りいたします

前会長で顧問の大平政樹先生が昨年12月28日、急逝されました。

大平政樹先生は1994年に保険医協会理事に就任され、1998年から2017年には本紙編集長を務められ、当会の原発・いのち・みらいプロジェクト（このプロジェクト名を提案されたのも大平先生でした）、平和を求める活動など、多岐にわたる分野でご活躍されました。



2019年3月の定期総会で退任あいさつに立つ大平政樹先生

和を求め、功績とご活躍に心より敬意と感謝の意を表しますと共に、慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

医療の充実と 平和な社会の実現を誓って

会長 三宅 靖（金沢市・内科）

石川県保険医協会前会長、大平政樹先生におかれましては2019年12月28日ご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

大平先生は開業医として約30年間にわたり地域医療に貢献してこられました。さらにそのうちの25年間以上を当協会の役員としてお務めになられました。この間の先生のご活躍は本当に素晴らしいものでした。地域医療の充実にかける情

言葉ありません。

しかしながら私たちは悲嘆に暮れて立ち止まってしまおうわけにはいきません。

大平先生が常に目指してこられた充実した医療制度、そして誰もが人として尊重され心穏やかに生きることのできる平和な社会、これ

らの実現のために私たちは

これからも歩み続けることを大平先生の御魂の前に固くお誓いいたします。

大平先生、どうか安らかに、ゆつくりとお休みください。本当にありがとうございました。

「ドクターコロ」の文才

名誉会長 西田 直巳（金沢市・小児科）

大平政樹先生には、私の会長の後半期、何度も次期会長をお引き受けいただきました。石川県医師会の仕事にけりがつかず、会長をお引き受けただけでありませんでした。石川県医師会に叶ったのが3年前でした。それから1年、石川県医師会の保険診療懇話会の会場だったとき、「大平先生、病気なんです」と耳打ちされたとき、重大事情が発生したと直感しました。あれから1年半での訃報に大きな悲しみを禁じ得ません。

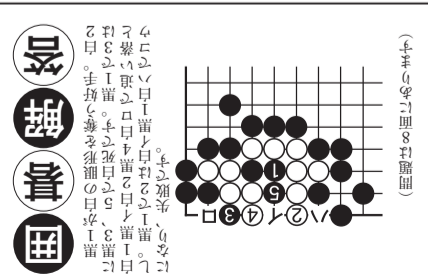
こぼれ落ちる人々のために

理事 斉藤 典才（金沢市・外科）

自分は弟分のつもりで、ずっと、先生の後を追いかけてきたように思います。保険医協会や県医師会の仕事で様々なことを教えていただいた上、国保審査会の仕事や石川県臨床外科医会への参加など、多くの道へ誘っていただきました。今でも忘れませんが、先生の病気が判明した翌日、大学病院での診察を受けていただくため先生の診察を1日だけ任せていただきました。午前午後にか

Table with 8 columns and 14 rows of numbers, likely a crossword puzzle grid.

景樹の「戒煙」



闘病生活に入られ、ぱったりとお話しすることはなくなりましたが、最後の自宅療養の際には、在宅看護師として働く自分の娘が訪問看護を担当させていただくこととなり、ご縁を感じつつ年末に差しかかるようにしていただきました。その娘から先生がお亡くなりになられたことを知り、居ても立ってもいられず、すぐに近藤邦夫前石川県医師会会長に連絡をいたしました。お別れの会の時、近藤前県医師会会長の弔辞を聴き、また、大平先生が闘病中に書かれたというお手紙の内容を聴きながら、先生にとつての大事な時期を仲間として一緒に過ごさせていただいたことをありがたく感じました。医師会の役割の重要性を認めつつ、そこからこぼれ落ちる人々の救いとなるために、少しでも近づけるよう努力したいと思います。先生、今まで本当にありがとうございました。少し休んでください。



育児ビギナー

経験から

井上なつみ (金沢大学附属病院・小児科)

子育てを学べる 機会は少ない

私は金沢大学附属病院で勤務している現在卒後10年目の医師です。これまで大学病院以外にも石川県、富山県の市中病院で小児科の診療を行ってきました。卒後8年目の終わりに長男を出産し、執筆現在1歳11カ月になります。小児科医として働いてきたものの、育児に関しては(むしろ妊娠中から)完全にビギナーだと実感しています。

子育てを学べる 機会は少ない

だっこの仕方、おむつ替え、黄疸はこれくらいなら心配しなくていいかな、小児科医として経験してきたことで、多少は分かることもありました。友人や職場の先輩方、自分の母などに実際の経験談やアドバイスを聞き、参考にしながら少しずつ消化して

かつての一般家庭では同居家族から実際に手伝ってもらったことも多かったのかもしれませんが、3世代世帯は年々減少しています。保健センターなどに相談できる場や教室があったり、乳児健診の際にも困っていることは相談できます。しかし、うまくそこにつながらず、自分でできず自信をなくしている親もたくさんいます。

女医カフェ

子育てについて学べる機会は少なく、当事者になつたときに直面し、子どもが育つにつれて次々と違う課題が出てきます。それも含めて楽しむことができれば理想的で、自分もそうしたいと思っています。そのためには親の心の余裕も必要です。

持論

20世紀の終わりの頃には、ベルリンの壁の崩壊に続きソ連の解体で、共産主義という選択も消え、冷戦は終わり、勝ち残った自由主義の明らかな優位性で、未来はバラ色に見えたこともあった。しかしながら、バブルも弾け、「失われた〇〇年」が続いた日本では、グローバル化が進み、移民問題で揺れる欧米ほどではないにしても、近年、格差社会が問題となってきた。

窓口負担が払えない システムの欠陥が生んだ格差

昨年、当協会でも子どもの口腔崩壊の実態調査などに取り組んだが、自由診療の高額な医療費を支払う患者さんがいる一方で、保険診療の窓口負担が払えない患者さんもいる。介護職についている女性なのだが、保

療は残った前歯数本とも仮歯のままなのだ(奥歯はだいたい以前から無いそう)。ちなみに、歯科では金属代の高騰で、被せ物は大変な逆ザヤとなっている。B M Iは上がり(つまりは太っている)、身体の上にある顎関節を支える歯牙の欠損から顎顎位は偏位し、姿勢は正常な中心軸からズレて傾き、歩くのも苦になっているように見てとれ

る。高脂血症、高血圧、糖尿病が危ぶまれ、彼女にこれからかかるであろう医療費は、とりあえず今必要な歯科医療費どころでは済まないと思われる。このような事例が生じるといふことは、今あるシステムに明らかな欠陥があるということだ。これを『自己責任』などと言うのは、システムを作り運用する側の責任逃れの怠慢と言えらるのではないだろうか。時代の変化、多様性。現場の声を取り入れられないようなシステムは所期の目的(健康の維持増進、福祉の充実)を達成することは難しい(「だっしょうがオチだ。教育と並び、重要な社会資本である医療。その現場の声を、今年も会員と共に政府に向けて発信していきたい。)

医科 新点数検討会 3月13日(金)

金沢会場
とき 2020年3月28日(土) 18:30~20:30
ところ 石川県地場産業振興センター本館・大ホール

七尾会場
とき 2020年3月29日(日) 14:00~16:00
ところ 七尾美術館 アートホール

歯科 新点数検討会 3月16日(月)

とき 2020年3月25日(水) 19:00~21:30
ところ ホテル金沢 2階・ダイヤモンド

※詳細・申し込みは同封の案内チラシをご覧ください。

石川県保険医協会

電話 076(222)5373 FAX 076(231)5156

医科 新点数運用説明会

2020年診療報酬改定に係る疑義解釈を整理した「新点数運用Q&A」をテキストに、わかりやすく解説します。また、「レセプト記載要領の変更点」についても詳しく解説します。

七尾会場
とき 2020年4月26日(日) 10:00~12:00
ところ 矢田郷地区コミュニティセンター(旧七尾サンライフプラザ)視聴覚室

金沢会場
とき 2020年4月26日(日) 14:30~16:30
ところ 石川県地場産業振興センター本館・大ホール

※詳細・申し込みは同封の案内チラシをご覧ください。

主催 石川県保険医協会

自分も子どもができて以降も仕事を続けたいと思つていたので、現在息子は保育園に通っており、夫も帯は年々減少しています。保健センターなどに相談できる場や教室があったり、乳児健診の際にも困っていることは相談できます。しかし、うまくそこにつながらず、自分でできず自信をなくしている親もたくさんいます。

医療・福祉の
エキスパート
訪問……《第15回》

がんともむきあう会（元ちゃんハウス）
友人のよう
な専門職と仲間たち

【訪問先認定NPO法人がんともむきあう会
取材 医療福祉部取材班】



木のぬくもりあふれる部屋で取材させていただいた

認定NPO法人がんとむきあう会（以下「会」）の主な活動場所が元ちゃんハウスです。年明け早々の1月9日に元ちゃんハウスにお伺いしました。「会」の西村詠子理事長と綿谷修一理事が対応してくださりました。お二人の印象は、芯の太い百鬼蠟燭（ひやくめろうそく）が放つ温かくて優しい光のような西村理事長、遠くの人にも分かるように光を放つ綿谷副理事長といったところでしょうか。

金沢らしきマギー

元ちゃんハウスという名前を知らない会員はいないでしょうが、成立の過程や現在の実際の活動についてはあまり知られていない面もあるかと思えます。かく



西村詠子理事長



綿谷修一副理事長

とむきあう会」としての活動が開始されました。そんな中、2015年に西村元一先生は進行がんであることが判明しました。がんになっても自分らしく生きるという意志を貫かれ、亡くなる4日前まで元ちゃんハウス（2016年12月にオープン）につめられました。

自分を取り戻し、
誰かにつながる

2016年6月に特定非営利活動法人がんとむきあう会が発足し、2018年12月には県下で10番目の認定NPO法人として許可されました。金沢マギーは「自分を取り戻し、だれかとなつながら、専門的なサポートが受けられる。友人のような専門職と仲間があるのを迎えます」。元ちゃんハウスは2018年度は延べ2400人の来訪者がありました。「会」はその他、まなびの教室、ときどきマギー、地域連携活動、啓発活動、研究活動なども行っています。また、がんに影響を受ける人だけではなく、地域で暮らす人を対象にした「元ちゃん保健室」も2018年度からスタートさせています。フォーマルな制度では支えられない様々な要望にどうしたら応えていけるか、真摯に活動されていることがひしひしと伝わってきます。まだまだ紹介しきれないことも多いのですが、会員の先生方にぜひ賛助会員になっていただきたいという思いが強くこみ上げてき

ました。この「会」の運動がパーソンセンタードを貫き、そのことへの賛同者が増えることは、医療を良くしていく上でも大事だと思えました。そのためにも持続性が必要です。このエキスパート訪問も

15回目になりますが、エキスパートというのは、制度からこぼれ落ちる人、制度の狭間で苦しんでいる人たちをなんとかしたいという熱い心を持ち、かつ切り拓いていく人と言ひ換えてもいいかもしれません。

シリーズ ぶらっと日帰り温泉②

のんびり家族風呂の
川合田温泉

大平三四郎（金沢市・歯科）



川合田温泉は、金沢から国道304号線で、車で約30分くらいで着きます。近くには、福光美術館やイオックスアローズスキー場などがあります。この温泉は、30年前に、私が福光の病院勤務のため、金沢から毎週通勤していたころから知っていました。当時は、行き帰りに横を通るだけで、「あ、こんなところに温泉があるんだ」くらいの気持ちでした。

国道沿いの川合田温泉バス停留所から脇道を右手に折れて、坂道を降りて行くのと到着します。泉質は、ナトリウム塩化物で、源泉温度15℃の冷鉱泉です。したがって、温泉として利用するために、加熱して利用しています。開湯は1847年（弘化4年）で、同年に発生した大地震の後、温泉の湧出が始まり、その後、一時期温泉が利用されなくなりましたが、1884年に再び整備されて利用されるようになりました。そこ



のんびりとした雰囲気の川合田温泉

のんびりとした雰囲気の川合田温泉。ここは、個人的には、2〜3回来ましたが、お風呂は普通の家族風呂で、ごく平均的な日帰り温泉です。風呂上がりに休憩するスペースは、ゆったりとしていて、湯上りの後の余韻にひたっています。どちらかと言うと、日帰り温泉よりも宿泊宴会の方に力を入れている感じがします。私は、平日の日中に行くことが多いのですが、近隣の年配者が数名は入浴していることが多かったです。浴室は普通の銭湯に似ていて、脱衣棚があって、すぐに浴室です。外の景色は、窓ガラス越しに山あいの風景が見られます。のんびりとした雰囲気の温泉ですので、大きな施設が苦手な方に向いていると思います。金沢から比較的近いので、一度気軽に



休憩スペースで湯上がりの余韻に浸って

保険医の
経営と税務

2020年版



—確定申告・医業経営改善のために—

確定申告の時期が近づいてきました。保団連が確定申告や日常の経営税務対策のために毎年発行しているテキスト「保険医の経営と税務」の2020年版が発行されました。

会員は1冊無料、2冊目からは会員価格(1,000円)

となります。同封の案内チラシよりお申し込みください(無料分1冊のみご希望の方もご注文ください)。

石川県保険医協会

TEL(076) 222-5373 FAX(076) 231-5156

E-mail:ishikawa-hok@doc-net.or.jp

シリーズ 紙上よろず勉強会

第2回

わかつちやいるけどやめられない
～生きづらさから読み解く依存症～②



西念奈津江
(ソーシャルワーカー(精神保健福祉士))

サンフランシスコのスタディツアー

様々な事情を抱えた、いわゆる「ワケアリ」の人たちが片道切符を持たされたどり着く街、とも言われるサンフランシスコ。2006年2月、大阪ダルクと連携して薬物問題に関する支援活動に取り組む団体『Freedom』が企画した10日間のスタディツアーでこの街を訪れました。

世界的なヒッピームーブメントの絶頂期、薬物が蔓延し、仲間を次々と失ったグレイトフル・デッドやジャニス・ジョプリンらが自分たちのコンサートの収益で1967年に設立した『ヘイトアシュベリー・フリー・メディカル・クリニック』。そこを皮切りに、アルコール・薬物依存の問題を持つ母親と子どもたち、アジア系アメリカ人、保護観察処分を受けた少年たち、依存症と精神疾患を併せ持つ人々など、様々な困難と向き合う人々を対象に多彩な支援を実践する施設や団体を訪ね歩きました。さらには当時全米でも最も殺人が多いとされた地区で実施されていた、DVやストーカーなどの犯罪で裁判所から通所命令を受けた人たちのプログラムまで。様々な人種と文化が共存し融合するこの懐深い街の人たちは、誰ひとりとして取り残すつもりはないようでした。

まず目の前の「いたみ」を軽減する

この旅はソーシャルワーカーとしての私に劇的な気づきと変化をもたらしてくれました。

その核となるのが『Harm Reduction』の理念です。嗜癖問題を抱える人たちに、最初から完全な断酒断薬を強いるのではなく、まずその人の目の前にある様々な「いたみ (Harm)」を軽減 (Reduction) するかかわり

から始めること。そのためには先入観を持たずにその人の背景を理解する丁寧なアセスメントと個人差の重視が欠かせないこと。回復の動機や取り組みがどの段階であっても、その人のニーズに合った支援を提供すること。「イネイプリング」「世話焼き」だと敬遠され手放してきた、暖かい、当たり前の人と人とのかかわりを恐れないこと。そしてその土地の文化・地域性をよく理解して尊重すること。その人と土地に合った「ご当地プログラム」があっていいわけです。そうしたかかわりの中で見えてくる本人や家族の表情や振る舞い、感じ方、考え方といった数値では表しづらい変化を見逃さず大切にすること。

画一的なプログラムを誰彼構わず押し付け、対立し、辞易していた日々の中で「困った人」に思っていた人たちは、実際には誰よりも「困っている人」だったのです。これからやることは明白でした。

「困っている人をひとりぼっちにしない」(次号③につづく)



『ハームリダクションアプローチ—やめさせようとしなくていい依存症治療の実践』
◆成瀬暢也著 中外医学社
◆2019年6月初版 3,200円(税別)
ともにスタディツアーに参加した唯一の医師、成瀬暢也さん(埼玉県立精神医療センター副病院長・富山県出身)の外來は、アルコールや薬物の問題を抱えて来院した人に「よく来たね」と迎え、「また来たね」と握手して帰すことから「ようこそ外來」と言われている。

核兵器のない世界へ
—医師の役割を考える

第6回 被爆者の願いにこたえて
—2020年を核兵器廃絶へのはじまりの年に

白崎 良明(金沢市・内科、核戦争を防止する石川医師の会世話人)

「やったー母さん、好っちゃん!」岩佐幹三さんは核兵器禁止条約が国連で採択されたときに思わず、叫んだという。岩佐さんは元金沢大学法学部教授で石川県原爆被災者友の会会長を務め、定年後は日本原水爆被害者団体協議会で活躍し、現在は顧問をされている。岩佐さんは漫画『はだしのゲン』のように、家の下敷きになった母親を焼き殺され、勤労働員された妹の好子さんも瞬時に焼き尽くされたが、岩佐さんは自宅にいて奇跡的に助かったという。2人に語りかける証言が残されているが、冒頭の言葉に被爆者の想いが凝集されている。



岩佐幹三さん(2011年6月5日、Nuclear Abolition Day記念企画にて)

ICANノーベル平和賞受賞記念講演を行ったサーロー節子さんの著書『光に向かって這っていけ 核なき世界を追い求めて』はサーローさんがカナダ・アメリカ・イギリスなどで迫害を受けながらも被爆証言を行い、核兵器禁止条約を求め続け、大きな役割を果たされたことがよく理解できる。

昨年11月24日、核兵器禁止条約に一番に批准したバチカン市国の元首でもあるフランシスコ教皇が長崎、広島を訪れた。教皇は「世界中の人々が核兵器のない平和な世界を求めている。核兵器は国際的、国家の安全保障への脅威から国民をまもるものでないことを理解するよう為政者に求め、

カトリック教会は核兵器禁止条約を含め、核軍縮と核不拡散に関する主要な国際的な法的原則に則り、迅速に行動し、訴えたい。核兵器の脅威に対しては個人、宗教団体、市民社会、核兵器保有国・非保有国も、軍隊も民間も、国際機関もすべての人が参加して応じることが大切である」ことを長崎宣言で述べた。

今年は広島・長崎被爆から75年。湯川秀樹博士を含めたノーベル賞受賞者が署名し、核兵器廃絶を求め、核兵器放棄を求めたラッセル・アインシュタイン宣言が出されて65年。核不拡散条約(NPT)が発効してから50年。そして何よりもIPPNW設立から40年の節目の年である。

2017年7月7日に成立した核兵器禁止条約は同年9月20日から調印・批准の受付が始まり、丸2年半が経過した。2019年9月26日、国連・核兵器の全面的廃絶のための国際デーの日に6カ国、10月18日にドミニカ、11月25日にアンティグア・バーブーダ、2020年1月23日にパラグアイが批准し、調印署名は80カ国、批准国は35カ国となり、発効に必要な50カ国の7割になった。

NPT再検討会議は今年4～5月に予定されている。2010年に確認された「保有核兵器の完全廃棄を達成すると核兵器国による明確な約束」の完全な履行の再確認が求められるが、合意が得られる見込みは少ないだろう。再検討会議が行われる直前の4月24～26日にニューヨークで原水爆禁止世界大会が予定されている。最悪・最強の非人道兵器である核兵器の廃絶に向けての国際的合意のために国際世論が大きな役割を果たすと考える。

被爆者の訴える「ヒバクシャ国際署名」は1051万7872筆が国連に提出された(2019年10月11日)。被爆者の想いに応え、核兵器廃絶運動の集大成として運動をさらに進め、2020年度内に核兵器禁止条約の発効を実現し、核廃絶の年にしよう。

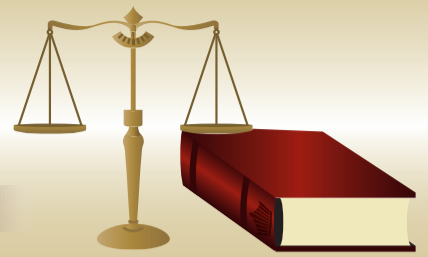


サーロー節子著『光に向かって這っていけ 核なき世界を追い求めて』

〈シリーズ〉憲法を生きる⑳

学校現場で起きていること①

安原 昭二 いしかわ県民教育文化センター



「憲法」を日常生活で意識することはなかなかありませんが、性別や人種によって差別されないことや、健康で文化的な生活を過ごすことなど、私たちが暮らしていく上で大切な権利を保障しています。しかし、実際には権利が守られていない現状もあります。このシリーズは、憲法の理念を再確認し、それを実現する社会保障制度を考える1歩にしようという企画です。

今、子どもたちが学校でどうやって過ごしているのかご存知ですか？ 楽しく生き生きとその子らしく学ぶ…そこから離れているように思えることが起きています。実態について安原昭二さん(いしかわ県民教育文化センター、元小学校教諭)に執筆いただきました。(連載5回予定)

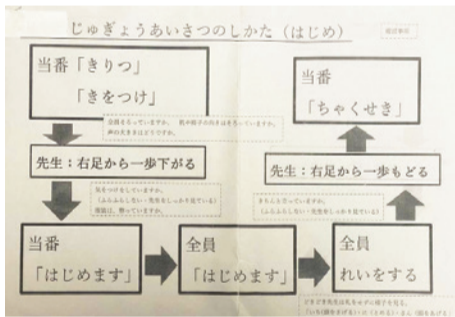
今、学校は「珍現象」のオンパレード

2018年度から小学校で、2019年度には中学校で道徳科がスタートしました。正式名称は「特別な教科道徳」です。ちなみに戦前の道徳だった修身科の正式名称は「筆頭教科 修身」でした。とても似ていることも気になります。道徳を教科にしたことで「心のありよう」を通知簿(評価)につけることになりました。そして文科省認定教科書も使うようにしました。そもそも道徳は、戦前の教訓から教科にしないと決意したはずなのです(戦前の道徳「修身」を廃止、1948年に「教育勅語」を排除、失効とした)。

道徳教科化と合わせたように、全国各地で様々な「〇〇学校スタンダード」と呼ばれる学校ごとの「きまり」が乱立しました。この学校スタンダードは、子どもや先生たちから自由を奪い、画一化をすすめる「ものさし」になっています。それは、あまりにも教育にふさわしくない「珍現象」と言える内容です。数ある「珍現象」の中で代表的な事例を紹介します。

ある小学校の先生が「授業の始まりは必ず『起立』『気をつけ』の合図をかけて、全員の姿勢がそろったら、先生が一步下がるのを合図に『始めます』と声をそろえること。授業の終わりも同じで、これを全校でそろえ徹底しなさいというお達しがあった」と憤懣やりきれない思いで話してくれました(図①)。

図① 授業のあいさつのしかた(はじめ)



授業は学ぶ楽しさこそ問われるべきで、起立がなくとも支障がありません。しかし「始まりと終わりは必ず起立、礼をさせること」と強制させる学校がほとんどです。しかも教師が子ども一人一人の姿勢を確認し、全員そろって礼をすること。上体を深くした礼であることとなっています。なぜ、このようなカタチにこだわるのでしょうか。カタチばかりを重んじ服従させた、かつての暗い時代と重なってきます。

紙面の都合で詳細なことまで書ききれませんが、他にも以下のような「珍現象(カタチばかりのもの)」があります。

- 下足箱でミリ単位に検査される下足の入れ方 ○傘の柄の向きをそろえる ○学校で朝の会、帰りの会の中身を同じにする ○子どもの手のあげ方(「はい」ではなく「はいっ」と勢いよくピンと手を伸ばす) ○子どもの発言の仕方を学校で統一 ○教室の花瓶の場所 ○給食の食べる順序 ○黙食、黙働(黙々清掃) ○教室の出入りの場所(前の入口は使用禁止) ○職員室の入り方(おじぎの角度とあいさつ「語先後礼重視」) ○黒板のチョークの色 ○掲示物の貼る場所 ○机の並べ方 ○班替え、席替えの時期と回数 ○保護者会で話し合う内容 ○学級通信の発行 ○通学路で追い抜き禁止 ○教師の服装 ○教師の髪型も学校統一など(全国生活指導研究協議会 塩崎義明「学校不自由時代」より)。

全国学力テストと道徳が一体になって子どもや家庭を縛る

「石川の教育実態は、大変だ」と、全国の交流会でよく言われます。これは、石川の全国学力学習状況調査(全国学力テスト)の成績と深く関係していると思います。石川県は全国でもトップクラスなのです(写真 地元新聞)。一見、とても良いこと

写真 地元(北國)新聞(2019・8・1)



図②

「良い授業かどうかは、子どもたちの姿勢で決めるの。『ぴん、どん、ぐー』の合言葉で背中を伸ばし、足を床にそろえ、机との間は、ジャンケンのぐーの大きさをあける。それをしないと教育委員会も評価してくれないわ。」(県内小学校教師)



ように思えますが、テストの点数を上げるために、どの学校も同じ指導をする授業が求められ、過剰に過去問のプリントを実施している背景があります。全国学力テストの結果、平均点に届かない学校には教育委員会から「対策」が求められ、玄関、廊下、階段にことわざや四字熟語、算数用語を所狭しと張り出し、子どもの学習姿勢(図②)もチェックします。さらに、家庭での勉強や生活のありようまでチェックします。テストの成績は生活、学習態度のカタチから作るべしという実態です。

真に求めたい教育のために

そもそも「学力」とは何でしょう。「学力向上のために」と子どもたちや先生を点数で追いこみ、「右へならえ」と謳う道徳教科化で子どもたちやこの国をどこに連れていこうとしているのでしょうか。今だからこそ、本来あるべき教育とは何かを共に考えていきましょう。

「思想及び良心の自由」
日本国憲法第19条
思想及び良心の自由は、これを侵してはならない。

歯科

「診療情報提供書」の書き方

保団連より、歯科医療機関向けに「診療情報提供料」及び「診療情報連携共有料」での文書作成についての解説冊子が発行されました。

会員は1冊無料、2冊目からは定価(1,500円)となります。

※無料分1冊のみご希望の場合も、必ずご注文ください。

詳細・注文については同封の案内チラシをご覧ください。



- 発行日/2019年11月20日
- 発行/全国保険医団体連合会
- 企画編集/福岡県歯科保険医協会
- 体裁/A4判 74ページ カラー
- 定価/1,500円

2020年4月版

歯科点数早見表

- 2020年4月歯科診療報酬改定に対応した歯科新点数の一覧表(算定方法等も簡潔に掲載)
- ブリッジの保険適用一覧

予約注文受付中!

会員は1冊無料です(無料分のみご希望の場合もご注文ください)。3月下旬ごろに発送します。

詳細・注文は同封の案内チラシをご覧ください。



複眼的に思索する 読書教室 その61

○テーマ「国境なき医師団」を考える

喜多 徹 (野々市市・内科)

国境なき医師団をご存知だろうか。世界の紛争地や災害地に駆け付ける崇高な使命を持った医療団体。一方、寄付の依頼を勝手に送りつける団体…。今回はNGO「国境なき医師団」(Médecins Sans Frontières =MSF)を紹介し、考えてみる。

【読んだ本】



①「国境なき医師団」になろう!
●いとうせいこう(著)
●講談社現代新書
●2019年9月20日初版



②紛争地の看護師
●白川優子(著)
●小学館
●2018年7月11日初版



③国境なき助産師が行く—難民救助の活動から見てきたこと—
●小島穂奈(著)
●ちくまプリマー新書
●2018年10月10日初版

①「国境なき医師団」になろう!

マルチクリエイターとして活躍する著者が、たまたま男性用日傘の図柄を創作し、そのパテント料を前から関心があったMSFに寄付し交流が始まった。関係者のインタビューや、ハイチ、ギリシャ、フィリピン、ウガンダ、南スーダンなどを現地取材してまとめた。

MSFは、当時の赤十字の「紛争地の医療援助はするが、『沈黙の原則』でその実状を外部に伝えない」という姿勢に批判的な医師とジャーナリストにより、1971年にフランスで創設された。1999年にノーベル平和賞を受賞する。MSF活動の特徴を述べる。

活動目的は、緊急医療援助と証言活動である。国連安保理でMSFとして意見を述べることもある。MSFスタッフの半数はノンメディカル。現地のインフラ整備、輸送手段の確保、安全管理、経理、人事、プロジェクトリーダーなど多種多様な裏方が存在する。活動資金の9割が個人からの寄付で、政府や製薬会社の援助は基本的に断り、独立性を確保する。患者を選ばない中立性、民族・宗教・政治的信条にかかわらず受け入れる公平性を確保する。現地では武器を持たない。

MSF日本会長の加藤寛幸医師へのインタビューを紹介する。加藤氏は島根医大卒で国家試験に一度落ちている。国試浪人中、長老派の教会に行き、信者のおばさんからの「損をするほうを選びなさい。一番弱い人のために働きなさい」との言葉に啓発され、偶然テレビでMSF日本事務局が開設されることを知り、MSFが自分の働く場所と確信する。日本で小児科医としての研修、実務経験を積みMSFの採用面接を受けるも、「語学力が足りない」とはねられ、シドニーの小児病院に語学研修を兼ねて一年半勤務。2回目の面接では、熱帯医学の研修を指示され、タイの大学病院の熱帯医学科で半年研修し、3回目の面接で採用となる。その後、約15年間に10回ほどのミッションに参加した。その中で、南スーダンでの半年間では孤児院に250人の赤ん坊が運び込まれ、150人が生き残り、100人を看取った経験が強烈に印象に残っていると言う。

②紛争地の看護師

まずは、本書のカバー写真に驚く。派遣先のシリアで、病室が患者で溢れ、医師や看護師は屋上やベランダに寝場所を確保した際の一コマである。著者は7歳の時にテレビで「国境なき医師団」を知り、憧れを抱いた。

看護師になり、外科・手術室や産婦人科病院で約6年勤務。MSFメンバーになるとの夢は変わらず、最終的に「今あきらめると、今後ずっと後悔する。行動を起こして留学しなさい」との母の言葉が後押しし、オーストラリアに語学留学。猛勉強し、オーストラリアでも看護師資格を取得した。メルボルンの名門病院に就職し永住権も得たが、MSFスタッフとなる意志を通し、帰国。30年越しの夢を実現し、MSFに採用される。

MSFでは8年間にシリア、イラク、イエメン、南スーダンなど、主に中東・アフリカの紛争地域で戦場の看護師として17回の派遣に応じた。紛争地の現場は過酷で、罪もない一般市民が紛争に巻き込まれ、傷つき、命を失う現場に幾度も遭遇。また自らの生命も危うい状況に対峙した。印象に残る出来事として、シリアで出会った少女とのエピソードがある。少女は空爆で両足にひどい損傷を受け、頻回の手術と痛み・ストレスでふさぎ込んでいたが、毎日彼女の手を握り、語り続け、帰国前日に写真を撮る際、初めて満面の笑みを浮かべた。著者は思わず抱きしめた。これが看護の本質との体験を語っている。

全編を通し、著者の静かな怒りを感じる。「戦争とは、一部の人たちのけんか。それに対して、まったく戦争に加担していない一般市民の人たちが苦しがる、その人たちが血を流し、泣き叫んでいる。それが戦争ですね」と。

③国境なき助産師が行く—難民救助の活動から見てきたこと—

この著者もやはり6年間、日本で助産師として働いた後、MSFに採用された。2014年から8回、助産師としてパキスタン、イラク、レバノン、地中海難民ボート救助、南スーダンなどで勤務した。軽妙な文章やウィットに富んだエピソードを織り込んだ文章に引き込まれる。女性の立場の弱さと、難民の問題を紹介する。

派遣された国々(西アジア～中東～北アフリカ)での女性は、産んだ子どもの数で評価される。妻は夫の所有物として扱われ、また紛争地での性暴力は凄まじい。そのため、希望しない妊娠をさせられた女性に安全な中絶処置をするのも助産師の仕事だったという(MSFでは採用の時、中絶のための業務を拒否しないと誓約書を書かされる)。

難民問題も深刻で、中東・北アフリカの紛争地から「リビアに行けば良い仕事がある」という甘言に騙された難民は、リビアで男は重労働、女は売春やレイプされ、いくばくかのお金が貯まると、「イタリアに渡れば仕事がある」とまた騙され、小さなボートで出発。だが、イタリアに着くのはまず不可能。遭難死するかNPOが運航する救助船に助けられる。イタリアに渡っても難民認定されるのは少数。大多数は母国に帰ることもできず、収容所を脱走し不法難民化し、不法就労、売春婦などの暗い未来しかない現状である。著者は救助船に乗り込み、その現場をレポートしている。この時の救いは、難民の妊婦が船上で産気づき、大変な難産の末、出産したこと。関係者の骨折りで救護施設に母子とも無事入れたことを助産師としての喜びとしている。

3冊を読み終えて

MSFについて、もう少し補足する。

MSFスタッフは皆、崇高で生真面目な方と思えば決してそうではない。毎晩ビールを飲んで愚痴を言い合い、けんかもしょっちゅうである。時にはスタッフの中で男女の関係が出来たり、色々ある。ミッションに集まる各国のスタッフは原則現地集合なので、文化的な摩擦は日常的に発生する。現在日本人の活動メンバーは100人程度で多いとは言えない。欧米ではMSFスタッフはリスペクトされているが、日本国内での評価はもう一つ。しかも、ミッションを終えた後、次のミッションまでの間は無給で、アルバイトをして食いつないでいる。MSFの給与は出るが、例えば助産師の小島さんの場合は、年金と健康保険分を引かれて手取り月11万円で、日本で助産師として働いていた頃は年収600万円だから、雲泥の差である。

MSFメンバーの年齢は30～70歳と幅広い。だが誰でもできるものではないし、なろうと思う方も少ない。でも寄付はできる。千円の寄付でもワクチンやガーゼが買える。そう思って数年前から些少であるが寄付させていただいている。

本当は、MSFが休止の状態、つまり世界に紛争や大規模災害がないのが理想だろうが、当分、来そうもないのが現状である。

追伸：2019年12月4日、アフガニスタンで人道支援に取り組んできた中村哲医師が銃撃され死亡した。大変ショックである。ペシャワール会、MSFとも命がけの仕事をしていることを再認識した。謹んで中村哲医師のご冥福を祈念いたします。

会員リレーエッセー

◆◆245◆◆

お魚たちと栈橋

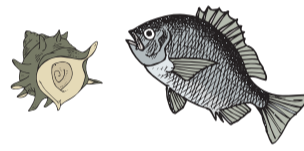
平田 米里（野々海市・歯科）

私が子どもの頃によく遊んだ栈橋は村落の真ん中であつた。小さな入り江の岸から沖に斜めに突き出す岩積みみの栈橋は、大人が50人も乗れば満杯になるくらいの小さなポンポン蒸気船でも、ようやく一隻停泊できる長さしかなかった。中学校の夏休み、岸から遠く離れた猟場でサザエを捕る小舟を調達できないときには、僕は栈橋の近くで勝手な遊びをするのが常だつた。

栈橋の内側は波も静かで、周囲の岩ときれいなコントラストをなす白い砂地があつた。深さ4メートル。岩と同じ色をしたオコゼが砂地に腹をつけて動かない。ハチメもナメラ（キジハタ）も岩の間に潜んでいる。絶好の獲物だ。時にボラも岸に近い浅瀬にやってくるが、ヤスで突いて仕留めたという話は聞いたことがない。超難物なのだ。

ある日、私は栈橋の外側の岩場でサザエを探して

いた。突然、数十メートル離れたところで泳いでいた友達の一人が溺れるかのような声を上げてバタバタした。ヤスで仕留めた大きなクロダイを胸に抱え、必死に岸に辿り着こうともがいていたのだ。ボラと同格とも思えるクロダイの大物を仕留めたのである。今日の英雄は彼に決まったと思つた。次の瞬間、遠く、沖の水面が何かざわついて見えるように見えた。周囲とは明らかに色が異なつて見えるさざ波の塊は、急速に栈橋方向に近づいてきたかと思つた。私の横腹や背中に何かが次々とぶつかつてくる。痛い。痛い。イワシだ。群れの一部はカーブを曲がり切れずに、そのまま岸に衝突するもの、空中に舞い上がつて陸に打ち上げられるもの、その数は数百匹。カタクチイワシの鱗が空中で太陽光線を浴びキラキラと銀色に輝く数十秒間、何か神秘的だつた。



のぼるくん 世界を歩く



《第6回》イタリア編③ 古代ローマの建築技術

小島 登（内灘町・歯科）



迫力あるコロッセオ

原稿募集中 趣味や旅行記、医療・福祉に関してや平和、環境問題についてなど、会員寄稿をお待ちしています。編集部までご連絡ください。076(222)5373

2月12日（月）

ホテル向かいの停車場から路面電車でフィレンツェ駅へ。駅には改札口はなく、自由にプラットホームへ出られる（添乗員が列車

2月13日（火）

に乘る前に切符を有効化する。案内アナウンスもな

る。案内アナウンスもなると静かに発車した。ローマ・テルミニ駅から歩き、ホテル前で現地ガイドと合流し、バスにてローマ観光。まず、コロッセオへ。約2千年前に建てられた円形闘技場だが、当時は大理石で装飾されていた。足場用の木材を挿入するための無数の穴、薄いレンガをたくさん積み重ねてコンクリートで接合する技術。トレビの泉は大混雑。



度肝を抜かれた広大なカラカラ浴場

古代ローマ遺跡「ディオオレティアヌス帝の浴場跡」を活かし、ミケランジェロが設計した。アレキサンドリアからの戦利品である巨大な石柱がそのまま使われている。

があり、ミケランジェロの最高傑作「最後の審判」をゆつくり楽しむ。

午後「道と水とお風呂のローマ史」ツアーに参加した。6人のツアーに運転手と日本人ガイド。集合場所から歩いて「サンタ・マリア・デリ・アンジェリ教会」（勝利の聖母教会）へ。ローマの教会はほとんど無料。この教会は4世紀頃の

の大きさに度肝を抜かれる。高さ30メートル以上を支える建築構造、2階への階段、水の調達や地下で石炭を燃焼させ貯水所の水を湧かす仕組みに驚かされる。円柱の底に丸く空けられた穴と溝が見られる。それを立てる時に凹凸をはめ込み溝から鉛を流し固定した



水を運ぶ長い長い水道橋

2月14日（水）

朝食後、タクシーに乗ってカンポデイのフォリー広場へ。朝市は楽しい。アーモンドの量り売りバナナ2本を買う。いろんなナッツを試食させてくれた。バスにて空港へ向かい、現地ガイドと出国手続き。映画や音楽の調子が悪く、退屈な12時間の空の旅だった。

SUDOKU

	9	4	2	8	
2			9		4
	□	7		1	
1		2	8		6
	3	□			2
6		9	4		7
		5		7	
3			8		9
	4	1	6	5	

数独

二重枠（2つあります）に入った数字の合計はいくつになるでしょう。

【ルール】

- ①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
- ②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

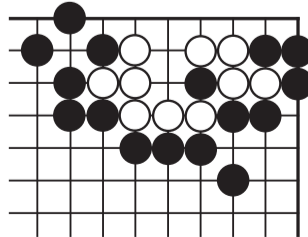
（答え2面）

パズル制作/ニコリ

碁

初級編

■出題 九段 石樽郁郎
黒先（3分で1,2級以上）
〈ヒント〉一手目が無条件で仕留める好手です。

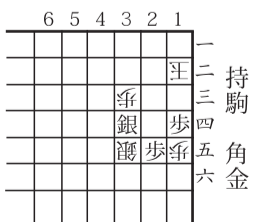


（解答は2面にあります）

将棋

初級編

■出題 九段 西村一義



〈ヒント〉角はとどめに残す。
（10分で3級）

（解答は2面にあります）

形跡がある。1800年前の技術力に、また、壁面モザイクや床面大理石の模様センスにも感服する。図書館や劇場などもある。図書館や劇場などもある。アッピア旧街道へ。「すべての道はローマに通ず」。軍事用の馬車も通れるように頑丈に作られていた。紀元前312年（日本は縄文時代）に造られた道は今でも使われているが、とても揺れる。アーモンドの花が咲いたが、桜かと思った。水道橋へ。2000年以前上においしい水を運ぶために建設された水道。水を流すために1kmあたり平均して34cmの傾斜が付けられている。計算しつくされた石のアーチは2000年以上経った今でもビクともしない。